



▲広報のぼりべつ平成22年7月号は、市のホームページからもご覧いただけます

のぼりべつの
福を鬼願

2011年鬼まつり

1/29

1月29日(土)、市内で2011年鬼まつり(同実行委員会主催)が行われ、鬼に扮した『豆まき隊』が、かねや太鼓を鳴らしながら、公共施設や飲食店などを練り歩き、無病息災・家内安全・商売繁盛を祈願しました。

保育所訪問では、鬼の登場に最初は怖がり、保育士の後ろに隠れる子どももいましたが、時間が経つと鬼と握手をしたり、手を振ったりするなど、次第に鬼と親しんでいました。

また、らっぱ公園では、湯鬼神演舞や餅まき、アイスキャンデルの点灯などが行われ、参加者は登別ならではの節分を楽しみました。



▲鬼を怖がりながらも、興味津々の子ども

広報のぼりべつが
入選

2/9

第57回北海道広報コンクール

広報紙や広報写真の技術向上を図るため、北海道や北海道市長会、北海道町村会が主催する『第57回北海道広報コンクール』が行われ、『広報のぼりべつ』が『広報紙 市の部』で入選しました。

『広報紙 市の部』は、参加作品17点の中から、平成22年度明日のまちづくり事業『きらり健康ふれあいウォーキング』で、市が市民への普及を進めているノルディックウォーキングを紹介した『広報のぼりべつ平成22年7月号』が入選し、この部門では9年振りの入賞となりました。

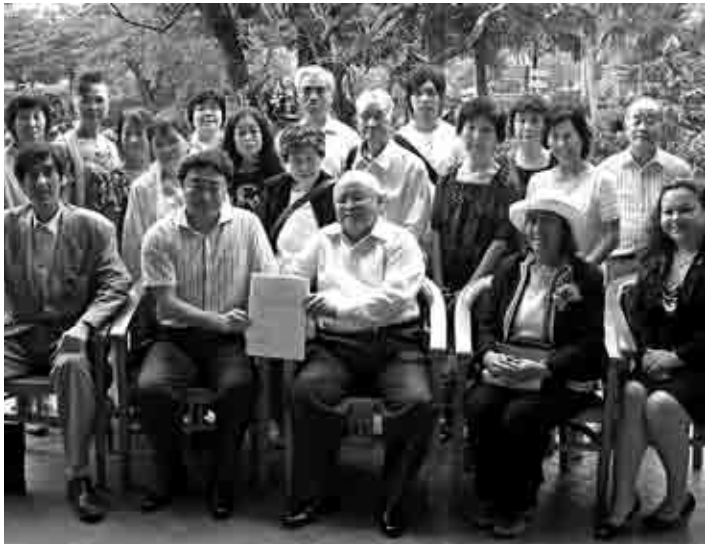
変わらぬ友好と
交流を確認

市民訪問団がサイパン市を訪問

1/28
~2/1

1月28日(金)~2月1日(火)、市は、市民13人を含む総勢16人で、市民訪問団(団長 小笠原市長)を結成し、友好都市である北マリアナ諸島サイパン市を親善訪問しました。

サイパン市とは、平成18年11月に友好都市提携を結んで以来、厳寒の2月にホップウッド中学生の生徒を受け入れ、同年代の生徒やホームステイ先の家族と交流していますが、登別市からの訪問は今回が2回目。訪問団は、フロレス・サイパン市長を敬訪問し、その席で、両市長は今後も変わらぬ交流を進めることを確認しました。また、フィシアル北マリアナ諸島州知事などの交流夕食会にも参加したほか、ホップウッド中学校を訪問し、これまで当市を訪問した教師や2月中旬来訪予定の中学生たちと親睦を深めました。



▲フロレス市長(前列左から3人目)と市民訪問団で記念撮影